

琥珀のまちを紹介

ジオ看板移設 12月23日



リニューアルし移設したジオ看板

北三陸大地の恵み・ジオパーク推進連絡会が、琥珀のまち紹介ジオ看板をリニューアルし長内バイパスのもしもしピットに移設しました。同連絡会会長の上山昭彦さんは「久慈ならではの文化の発展のため設置。三陸ジオパークの推進、次代への継承につなげたい」と述べました。

英語を体験

中高生海外派遣代替研修 English Camp 12月26日



修了証を手に笑顔の受講者と外国語指導助手(A.L.T.)

中高生海外派遣代替研修 English Camp が行われ中高生6人が参加。英会話のほか、アレン記念館を見学し歴史文化を学びました。参加した宇部中学校2年の滝澤光来さんは「テキストで見るよりも実践的な会話を学ぶことができ楽しかったです」と声を弾ませました。

公共交通で思い出づくり

期間限定高速バスと三陸鉄道を利用 1月14日



久慈駅に到着し三陸鉄道へ乗り換えるツアー参加者

八戸久慈間の高速バスと三陸鉄道のこたつ列車を利用したツアーが行われ20人が参加。親子で訪れた富野昭子さんは「誕生祝いに娘が誘ってくれました。バスは揺れもなく快適。こたつ列車は同乗者と会話も弾み楽しかったです。1泊して久慈を観光します」と笑顔で語りました。



梅沢 政隆
リポーター



大久保勝男
リポーター

健康講演会を開催

久慈県立病院久慈医学談話会 12月22日



現役の医師や管理栄養士などが丁寧に説明

久慈医学談話会が、元気の泉で健康講演会を開催し15人が参加。がん予防の生活習慣や食事で気を付けることなどの説明や、がん治療中の本人や家族が利用できる「がん窓口相談センター」を紹介しました。気軽に話をしやすい和やかな会場に、たくさんの意見が交わされました。

歌声で元気を届けたい

三崎中学校地域貢献 12月27日



収録したDVDを手渡す生徒

三崎中学校が、文化祭で全校生徒が合唱したDVDと利用者へのメッセージ入り写真を和光苑に届けました。生徒会長の村塚瑠音さんは「心を込めて歌いました。対面で披露できなかったのは残念ですが、明るい気持ちになってくれたらうれしいです」と思いを述べました。

110年前の臼で餅つき!

長内市民センターで小正月行事開催 1月12日



百年物の臼で餅つき「ワッショイ」

長内教育振興協議会が「餅つきとみずき団子づくり」を開催し、老人クラブや児童ら22人が参加しました。明治45年に作られた臼で餅をつき、4色の団子に丸めてみずきに飾り付け。児童による紙芝居やビンゴゲームなども行われ、冬の一日を笑顔で楽しみました。(大石さん)



小渡 正利
リポーター



大石 純夫
リポーター



手を取り合い地域を活性化

令和4年度岩手大学地域連携フォーラム 12月26日



1/地域防災研究センターの小笠原敏記教授が、災害や防災について説明 2/全国高校生サミットへの参加や思いを語る INSPIRE 3/真剣な表情で聞き入る参加者 4/自社への思いを語る城内代表取締役

岩手大学は、地域創生に積極的に取り組み、市とは琥珀の粉末で新たな商品を形成する技術や太古の樹木の化石「ジェット」の商品開発など、連携を深めています。12月26日、市内催事場で岩大地域連携フォーラムが開催され、関係者や市内の高校生ら100人が参加しました。研究事例紹介では、同大学内の地域防災研究センターの取り組みや森林保全のための伐採の必要性について説明。また、岩手大学や岩手県立大学、森林総合研究所と共同で取り組んでいる平庭高原白樺再生プロジェクトなど興味深い話題に、参加者は耳を傾けました。このほか高校生まちおこし団体INSPIREの活動発表や(株)ジュークスの城内治代表取締役社長が、自身の体験を交えながら、産学連携の重要性を熱く語りました。

お正月の恒例行事

平庭高原スキー場ニューイヤーフェスティバル 1月1日



親子で力を合わせて餅つき

平庭高原スキー場でニューイヤーフェスティバルが行われ、約150人が来場。ゲレンデや餅つきなどのイベントが行われました。盛岡から訪れた滝口実咲ちゃん(5歳)は「初めてぺったんと餅をつきました。そりあそびも雪が柔らかくて楽しかったです」と目を輝かせました。

自動車整備工場を新設

北三陸オートサービス竣工式 1月6日



あいさつをする下館代表取締役

下館建設(株)が、国の事業再構築補助金を活用し、宇部町に自動車整備工場の北三陸オートサービスを開設しました。下館康見代表取締役は「地域に信頼され、愛される工場として努力を重ねていきたい」と決意を述べました。今後は電気自動車の整備にも取り組んでいきます。

そりあそびとまめぶづくり体験

夏井っ子遊び・学びランド「夏井自然塾」 1月11日



谷地ユウノさんの優しい指導でまめぶづくりスタート

夏井地区の小学生6人が、放課後子ども教室のサポーターと一緒に平庭高原スキー場で雪遊びを楽しみました。腰近くまである新雪のなか、ゴムボート乗りや竹スキー体験に大興奮。荷軽部地区の「まめぶの家」でまめぶづくりに挑戦し、楽しい冬休み教室を満喫しました。(梅沢)

小正月行事を楽しく学ぶ

三世代交流小正月行事 12月27日



楽しくみずき飾りをする参加者

小久慈市民センターで小正月行事が行われ37人が参加。老人クラブの小野寺勝也さんが、小正月行事は五穀豊穡や無病息災を願う行事であることを説明しました。食や自然環境を守ることの大切さを学び、みずき団子飾りやビンゴゲームで3世代が楽しく交流しました。(大久保)